

東部振興局「なつほのか」便り No. 12



なつほのか実証ほの生育調査を行いました!

最高分けつ期ごろに管内3か所の圃場で生育調査を行いました。田植え後の高温・低照の影響で、茎数がやや少ない傾向ですが、順調に生育しています。

場所	標高 (m)	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	調査日 (月/日)	出穂期 (月/日)
杵築市山香町	100	5/24	85	23	7/12	8/5
国東市国見町	0.5	5/24	89	28	7/12	8/3
国東市安岐町	128	6/19	78	21	7/26	-

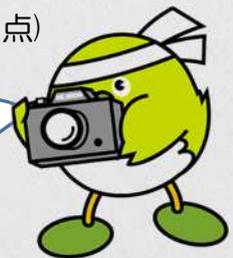


国東市国見町の
出穂状況(8/5時点)



杵築市山香町の生育状況(6/26時点)

田植え直後は葉が垂れていましたが出穂期頃になると力強く直立しています



斑点米カメムシ類・イネカメムシ に要注意!!

斑点米カメムシ類について、8月2日に注意報が発表されました。

斑点米カメムシ類は高温乾燥条件で多発するため、今後も発生の好適条件が続く可能性が高いです。

出穂期を見極め、防除適期に防除できるように注意しましょう。



ホソハリカメムシ

防除薬剤は、大分県農林水産研究指導センター農業研究部病害虫HP内にある「大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針」を参照し、使用時期、使用回数等に注意しましょう。

(HP : <https://www.pref.oita.jp/site/oita-boujoshou/>)

県内でトビロウカが確認されました

トビロウカは収穫前に坪枯れ等の被害を及ぼします。6月20日に県北部の早期水稻において、トビロウカの幼虫が確認されました。

過去10年間でこの時期にトビロウカが確認されたことはありません。

引き続き普通期水稻においても発生状況に注意しつつ、基幹防除を徹底しましょう。



坪枯れの様子(R4)